

# 電気火災に注意！！



普段、なにげなく使用しているご家庭の電気製品ですが、配線やプラグなどが原因で火災が起こることも多いのです！！あなたの家の電気製品は大丈夫ですか？？

↓ 電気が原因で起こる火災の3つの代表例 ↓



## ①トラッキング現象

長い間差し込んだままになっているプラグとコンセントの間にほこりがたまり、そこに湿気が加わると、プラグの両刃の間で放電が繰り返されて熱を持ち、最終的には発火してしまうというトラッキング現象です。

洗濯機や冷蔵庫、テレビなど長い間プラグを差し込んだままで使っている家電製品で、キッチンや洗面所付近など湿気が多い場所で起こる可能性があります。



出典：東京消防庁公式チャンネル YouTube

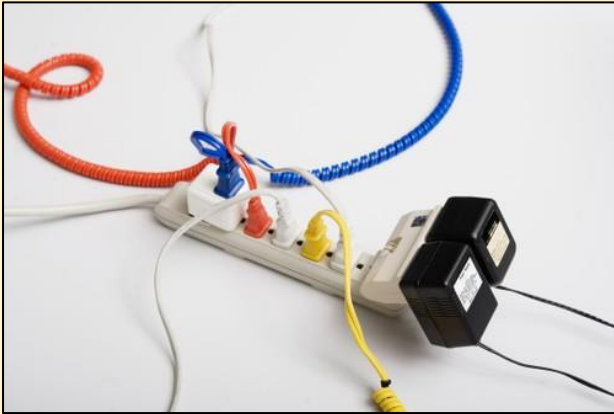
## 🔥 火災を防ぐためのポイント 🔥

- ・プラグとコンセントの間には、ほこりがたまらないように定期的に掃除をしましょう。
- ・プラグはしっかり差し込みましょう。
- ・普段使用していない器具は電源を切りコンセントから抜いておきましょう。
- ・トラッキング対策品を使用しましょう。（※現在、家庭で日常的に使われる全ての電気製品にトラッキング対策を備えるよう法律で決められています。）

## ②たこ足配線火災

家庭で使用する電気製品やOA機器が増えたため、タップを使用してプラグをたくさんつなぐ、いわゆる「たこ足配線」にしてしまうことがよくあります。

コンセントまたはタップの許容量を超える電気器具をつないで使用してしまうと、コンセントやタップが過熱して火災につながる可能性があります。



出典:NITE(独立行政法人製品技術基盤機構)

### 🔥 火災を防ぐためのポイント 🔥

- ・テーブルタップを使用する場合は、電気容量を守るようにしましょう。  
(テーブルタップ等には許容電流が表示されています。1500W までとは限りません。)
- ・使わない器具や機器は、電源を切りプラグを抜いておきましょう。



## 知っておこう！家電製品の消費電力



### 家電製品の消費電力の目安

温風ファンヒーター	1500W
エアコン	1500W
炊飯器(炊飯時)	1300W
ドライヤー	1200W
ホットプレート	1200W
電子レンジ	1000W
掃除機	1000W
コーヒーメーカー	800W
こたつ	600W

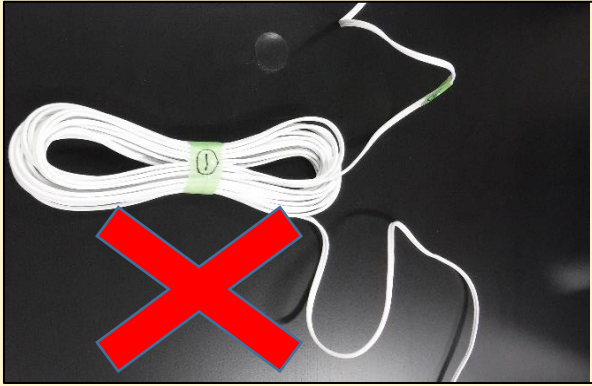


出典:NITE(独立行政法人製品技術基盤機構)

※家庭用コンセントの最大消費電力は 100V×15A で **1500W** です。

### ③配線コード火災

表面のビニール被覆の劣化や傷のある配線コードを使用したり、コードが長いからと束ねた状態で使用しているとその部分に負荷がかかり、発熱またはショート(短絡)し、火災につながる可能性があります。配線コードの上に家具などの重いものを置いたり、一箇所が極端に折れ曲がるのも危険です。



出典:NITE(独立行政法人製品技術基盤機構)

#### 🔥火災を防ぐためのポイント🔥

- ・家具等でコードを踏まないでください。
- ・コードを釘等で固定することは絶対にしないでください。
- ・コードを束ねないようにしましょう。

#### まとめ

電気製品は、私たちの日常生活において必要不可欠ですが、使用方法を誤ったり、清掃などの手入れを怠ると、思いがけない火災を引き起こし大切なものが火災で失われたり、最悪の場合は尊い命を奪ってしまうこともあるのです。



コンセント

身近にひそむ

火事の危険

もう一句!

コンセント

きちり(塵)挿して

火災予防

次月は「**強風時の火災予防**」についてです!



Presented by Y. U